

	契約係用
○	業者渡し用

令和 3 年度

単価契約仕様書

名称 腰掛布団改修

令和 2 年度単契リスト 238-1~2

特定随契の場合その業者名 _____

要求課 _____ 車両課 _____

(外線 891-3223)

担当者 高橋 一駄 (内線 8404)

1 適用

本仕様書は、東西線 8000 形車両の客室腰掛布団改修、及び南北線 5000 形車両の客室腰掛布団改修と運転手腰掛背ズリ布団張替えに適用するものである。

2 契約期間

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

3 業務実施場所、及び搬出・納入・検査場所

- (1) 東西線 8000 形車両
札幌市交通局高速電車東車両基地
札幌市厚別区大谷地東 6 丁目 1-1
- (2) 南北線 5000 形車両
札幌市交通局高速電車南車両基地
札幌市南区真駒内東町 2 丁目 1-1

4 疑義

本仕様書の内容または、業務の施工に関し疑義が生じた場合は、委託者と十分協議を行うこと。

5 検査

本業務の検査は、客室腰掛布団の改修、及び運転手腰掛背ズリ布団の張替えの実施毎に行い、委託者の検査に合格した時点を以て、受け渡しされるものとする。

6 支払いの時期

受託者は指定した業務完了後に完了届を提出し、委託者が行う完了検査に合格した後に支払い手続きを行う。

7 業務工程

客室腰掛布団の改修は、別紙で示す東西線 8000 形車両、及び南北線 5000 形車両の重要部・全般検査の年度基本工程に合わせて実施することとし、委託者の指定する日までに改修品を納入すること。

南北線 5000 形車両の運転手腰掛背ズリ布団張替えは、張替える背ズリが発生し次第、都度実施することとし、委託者の指定する日までに張替えを完了すること。

8 業務範囲

本仕様書による業務範囲は以下の通りとする。なお、業務の実施単位は、客室腰掛布団及び運転手腰掛背ズリ布団 1 本当たりとする。

- (1) 東西線 8000 形車両 客室腰掛布団改修
客室腰掛布団の詰物等の交換組立を含むモケット張替、及び改修作業に伴う腰掛の搬出・包装・納入までとする。
- (2) 南北線 5000 形車両 客室腰掛布団改修
客室腰掛布団のモケットのみの張替、及び詰物等の交換組立を含むモケット張替、並びにそれら改修作業に伴う腰掛の搬出・包装・納入までとする。
- (3) 南北線 5000 形車両 運転手腰掛背ズリ布団張替え
運転手腰掛背ズリ布団の脱着及び詰物等の交換組立てを含む表皮モケット張替えまでとする。

9 年間予定数量

(1) 東西線 8000 形車両 客室腰掛布団改修

No.	種 別	長 さ	数量	単位	摘 要
1	5 人掛用	2,300 mm	56	本	詰物交換有り
2	4 人掛用(一般席)	1,840 mm	76	本	詰物交換有り
3	4 人掛用(専用席)	1,840 mm	24	本	詰物交換有り

(2) 南北線 5000 形車両 客室腰掛布団改修

No.	種 別	長 さ	数量	単位	摘 要
1	客室腰掛(一般・専用席)	1,350 mm	10	本	モケット張替
2	客室腰掛(一般・専用席)	1,350 mm	200	本	詰物含むモケット張替

(3) 南北線 5000 形車両 運転手腰掛背ズリ布団張替え

No.	種 別	数量	単位	摘 要
1	運転手腰掛背ズリ布団	10	本	詰物含むモケット張替

10 提出書類

- (1) 業務工程写真 1 部 (改修完了毎に提出)
- (2) 整備記録表 1 部 (改修完了毎に提出)
- (3) 業務完了届 1 部 (改修完了毎に提出)

※ 上記以外の書類についても、委託者が必要と認めた場合には提出すること。

11 支給品

委託者から受託者に支給する物品は以下のとおりとし、改修本数に応じて必要量を支給するものとする。

(1) 東西線 8000 形車両 客室腰掛布団改修

- ア モケット (一般席)
- イ モケット (専用席)
- ウ 未ザラシ
- エ 詰物 (A) 座
- オ 詰物 (B) 下敷き
- カ 詰物 (C) 後詰物
- キ 詰物 (D) タレ防止
- ク 詰物 (E) ブレスエアー
- ケ クリップ
- コ ハサミ止め金
- サ かみ合テープ
- シ 接着剤

(2) 南北線 5000 形車両 客室腰掛布団改修

- ア モケット張替
 - (ア) モケット (一般席)
 - (イ) モケット (専用席)
 - (ウ) 未ザラシ

- (エ) クリップ
- (オ) ハサミ止め金
- (カ) かみ合テープ
- (キ) 接着剤

イ 詰物を含むモケット張替

- (ア) モケット (一般席)
- (イ) モケット (専用席)
- (ウ) 未ザラシ
- (エ) 詰物 (A) 座
- (オ) 詰物 (B) 下敷き
- (カ) 詰物 (C) 後詰物
- (キ) 詰物 (D) タレ防止
- (ク) 詰物 (E) ブレスエアー
- (ケ) クリップ
- (コ) ハサミ止め金
- (サ) かみ合テープ
- (シ) 接着剤

(3) 南北線 5000 形車両 運転手腰掛背ズリ布団張替え

- ア 表皮モケット (縫製品)
- イ 詰物一式 (背ズリ用)
- ウ 未ザラシ
- エ 接着剤

12 業務内容詳細

(1) 東西線 8000 形車両、及び南北線 5000 形車両の客室腰掛布団改修

ア 分解

- (ア) ハサミ止め金及びクリップを取外し、座布団金枠からモケットを取外す。なお、ハサミ止め金 (南北線 5000 形車両は 52 個/本、東西線 8000 形車両 (5 人掛) は 58 個/本、東西線 8000 形車両 (4 人掛) は 48 個/本) は再使用するため、組立までの期間保管し紛失等に留意すること。なお、緩くなったハサミ止め金は支給品と交換する。
- (イ) 詰物の中に引込んである未ザラシ (引込み布) 等を取外し、モケットと詰物を分離する。
- (ウ) 座布団金枠から詰物全体及び底部の未ザラシを剥がし、座布団金枠の清掃を行う。

イ モケットの裁断

南北線 5000 形車両は、モケットを約 1,700mm の長さに裁断する。東西線 8000 形車両は、モケットを 5 人掛は約 3,000 mm、4 人掛は約 2,500 mm の長さにそれぞれ裁断する。

ウ 詰物の組立

- (ア) 未ザラシ (南北線 5000 形車両は約 445mm×1,340mm、東西線 8000 形車両 (5 人掛) は約 460 mm×2,300 mm、東西線 8000 形車両 (4 人掛) は約 460 mm×1,840 mm) を座布団金枠の上に敷き、接着剤にて固定する。
- (イ) 詰物 (A~E) を接着剤にて固定及び組立 (添付図参照) を行い、未ザラシの上

に接着剤にて固定する。

エ モケットの取付け

- (ア) 詰物（座席部）の切れ目に合わせて、モケットに引込み布（未ザラシ：南北線 5000 形車両は約 75mm×270mm、東西線 8000 形車両は約 50 mm×280 mm）を縫付ける。なお、縫製に使用する縫い針等は適切に管理し、縫製後は受託者が検針を行いモケット等に縫い針等が残留していないか確認すること。
- (イ) 引込み布の先端にかみ合テープ（面ファスナ：南北線 5000 形車両は巾 25mm×約 250mm、東西線 8000 形車両は巾 25 mm×約 260 mm）を縫付け、詰物保護のため未ザラシ（南北線 5000 形車両は約 720mm×1, 650mm、東西線 8000 形車両（5 人掛）は約 750 mm×2, 600 mm、東西線 8000 形車両（4 人掛）は約 750 mm×2, 150 mm）を敷いた後、詰物(A)の切れ目から引込み、かみ合テープにて詰物(A)と固定する。
- (ウ) モケット及び詰物を取付けた客室腰掛布団の背ズリ側コーナー部のモケットと座布団金枠をクリップにて固定する。
- (エ) クリップ以外のモケットと座布団金枠の取付けについては、ハサミ止め金（再使用、緩くなったものは支給品と交換）を使用して固定する。
- (オ) モケットの取付後、モケットに皺や振れがないか確認すること。

オ 除じん・包装

客室腰掛布団は、組立完了後除じん処理を行いビニルシートにて包装すること。

(2) 南北線 5000 形車両の運転手腰掛背ズリ布団張替え

ア 分解・清掃

- (ア) 運転手腰掛組立品から背ズリ布団（添付図参照）を取外す。
- (イ) 背ズリ布団から引込金を取外し、表皮モケット及び詰物をシートフレームから剥がす。
- (ウ) シートフレームに付着した詰物の剥がれ残りやほこり等の清掃を行う。

イ 組立

- (ア) シートフレームに詰物を接着剤にて固定する。
- (イ) 詰物の切れ目に合わせて、引込布を引込布止め金具に固定（2箇所）しながら表皮モケットをシートフレームに包み込む。
- (ウ) 表皮モケットの組付では、詰物の片寄りや生地への破れに十分注意すること。
- (エ) 組みあがった背ズリ布団を運転手腰掛本体に取り付ける。（運転手腰掛組立品完成）

ウ 調整

- (ア) 表皮モケットの取り付後、皺や振れがないか確認すること。
- (イ) 組みあがった運転手腰掛組立品は、リクライニング機構、上下、前後の動きに異常がないことを確認すること。

13 廃棄物の処理

本業務により発生した廃棄物は、委託者が指定する場所及び区分にしたがって保管すること。

14 経費の負担

本業務の履行に要する経費のうち、委託者が支給する物品以外で本業務に必要な機器及び工具、包装材を含む消耗品等の全ての経費は、受託者が負担するものとする。

15 札幌市鉄道事業安全管理規程の遵守及び運輸安全管理の徹底

- (1) 受託者は安全第一の意識を持って、札幌市鉄道事業安全管理規程で定める事項を遵守するとともに、輸送の安全を確保するために社内体制を整備し、業務従事者にはこれを徹底すること。
- (2) 受託者は、委託者の輸送事業に係わる安全管理体制に積極的に協力をするとともに、輸送の安全を確保するため、委託者との密接な連携を図ること。

16 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

17 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

- (1) 受託者は、作業に従事する者へ本市の「環境方針」（別紙）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。
- (2) 受託者は、本市の環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

業 務 完 了 届

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長

住 所
受託者 商号又は名称
職・氏名 印

業務名 _____

上記業務は、 年 月 日に完了したのでお届けします。

受 付	年 月 日	完了を確認した職員 (氏名) 印
-----	-------	---------------------

課長	係長	係

この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、
年 月 日に検査を実施してよろしいか。

検査員 (役職・氏名)

別紙

令和3年度重要部・全般検査整備基本工程

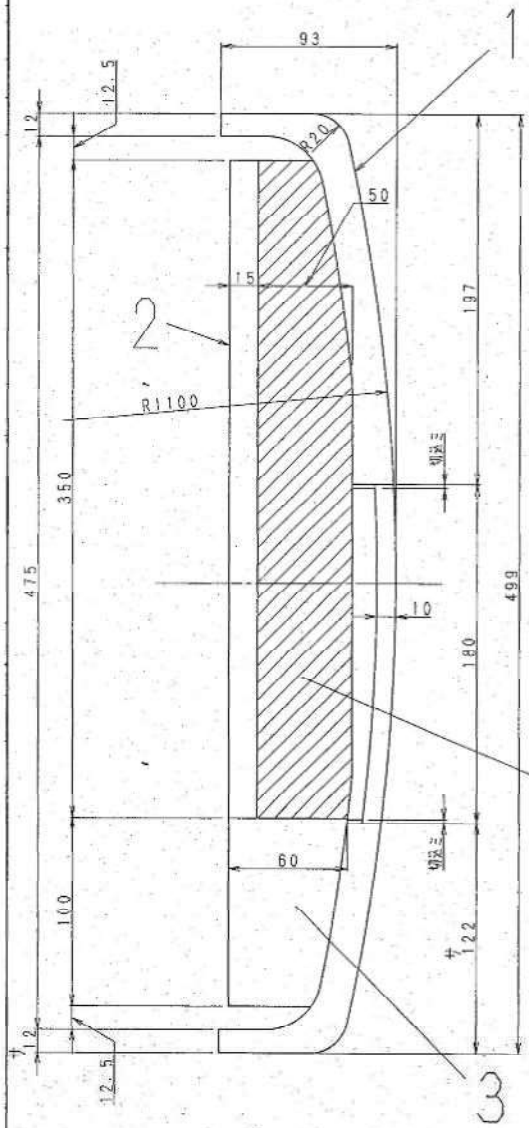
車 号	検 査 種 別	令和3年度											備 考	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
8111	全般	2 ←→		3 ←→										
8104	全般			4 ←→		3 ←→								
8112	全般					4 ←→		6 ←→						
8114	重要部							7 ←→	26 ←→					
8121	全般								29 ←→			3 ←→		
8125	重要部											4 ←→	29 ←→	

別紙

令和3年度 重要部・全般検査整備基本工程

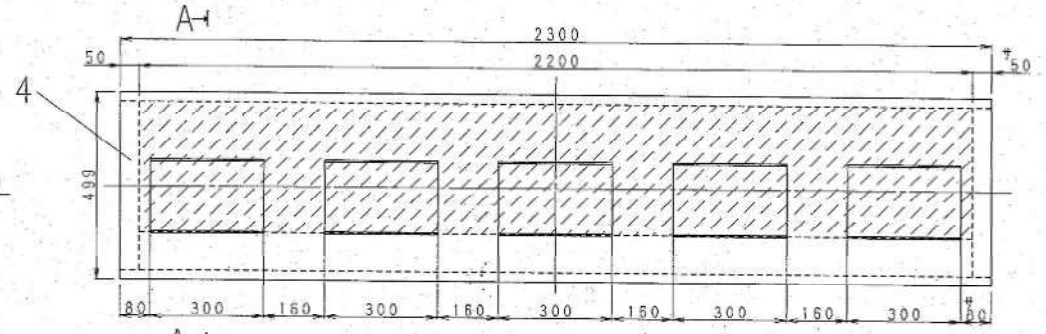
車 号	検 査 種 別	令和3年度											備 考		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	
5103	全般	01		21											
5105	全般			22			07								
5104	重要部						08		08						
5118	全般								09		27				
5106	重要部										28		30		

1組分数	種別	図号	名称	図面番号	材料	1組分数	質量	記事	改訂
種別1	種別1					単	計		記号
1	1	1	蓋物(A)		ポリスチレン				
1	1	2	蓋物(B)		ポリスチレン				
1	1	3	蓋物(C)		ポリスチレン				
2	2	4	蓋物(D)		ポリスチレン				
1	1	5	蓋物(E)		ポリスチレン				

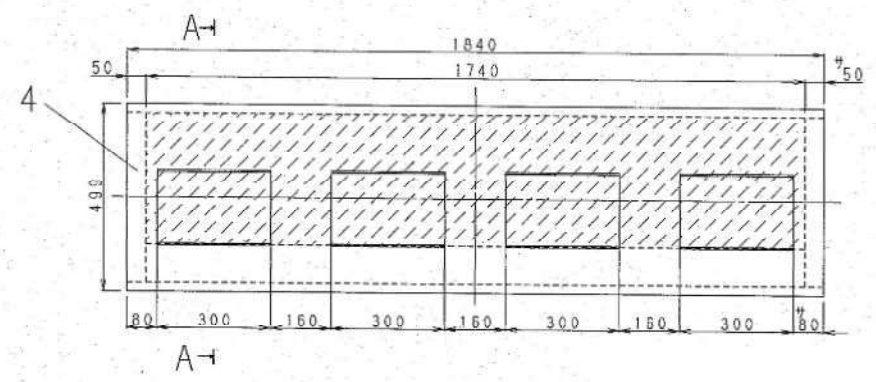


断面A-A

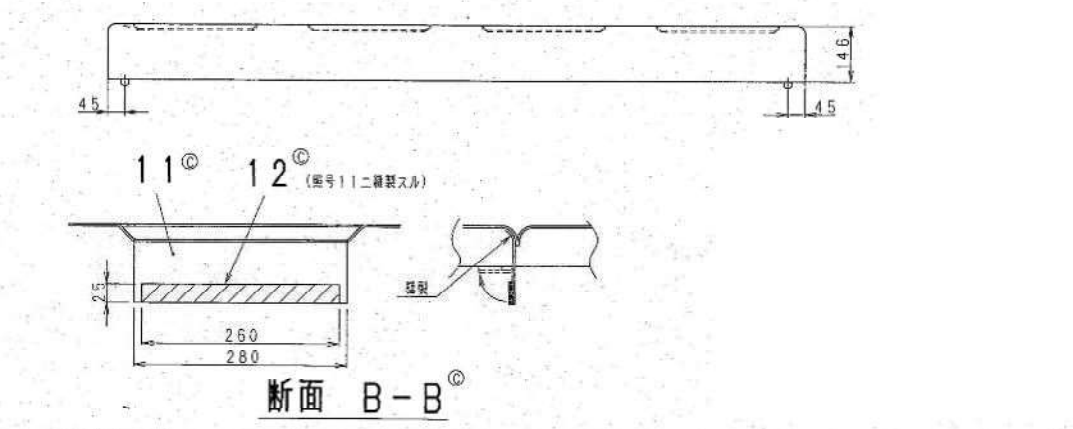
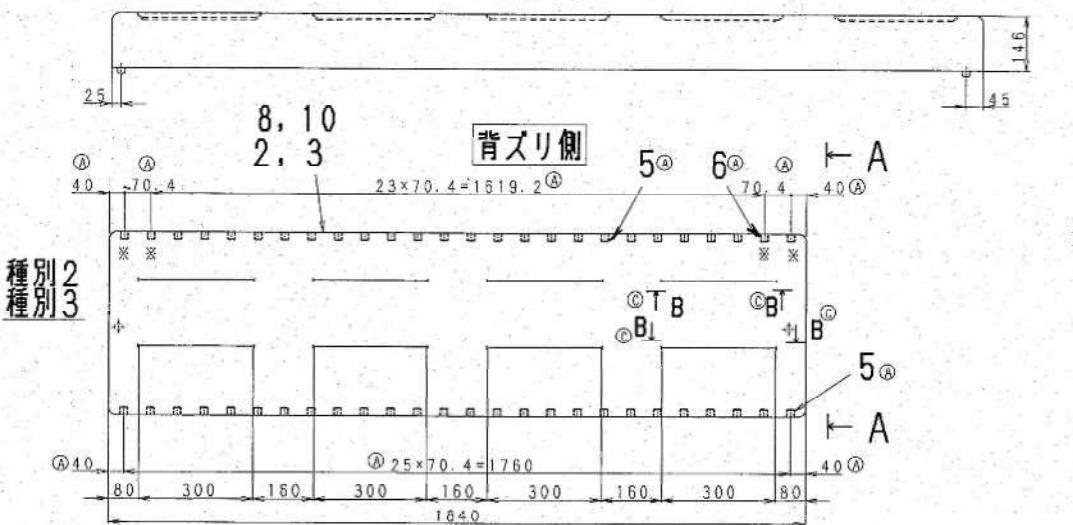
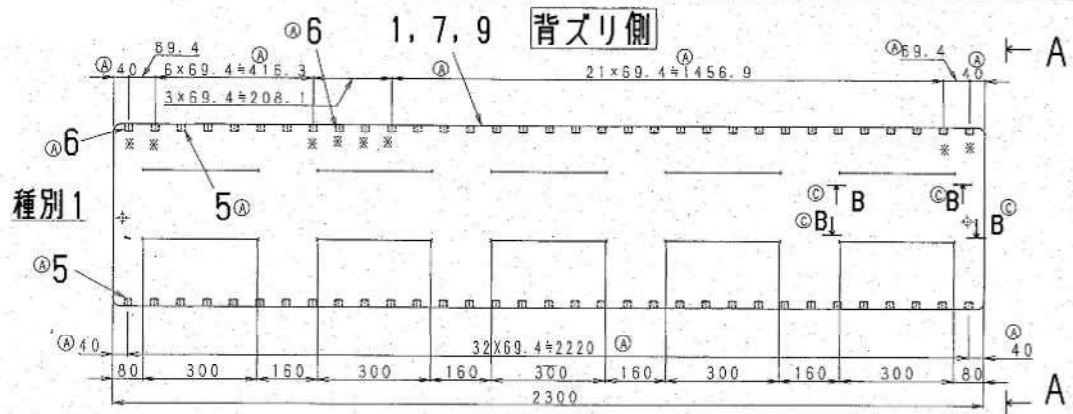
種別1 (5人掛)



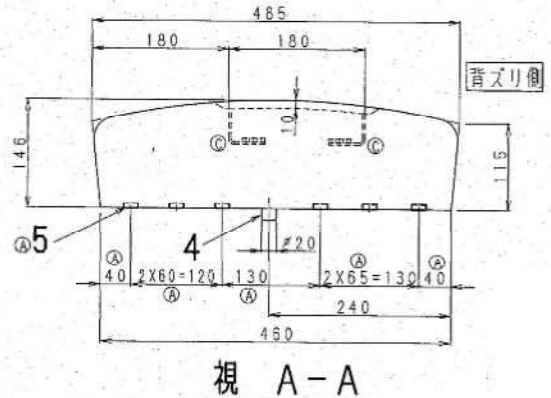
種別2 (4人掛)



8000形参考図



組分数		品番	名称	図面番号	材料	1組 分数	単 価	計	記 事	改訂 記号
種別3	種別2									
	1	1	座布団		組立品		23.85			
	1	2	"		"		19.00			
1		3	座布団		組立品		19.00			
2	2	4	フツズレ止メ		SUS304		0.05			
60	60	70	ハザミ止メ金	4J100008 =14997	SW-D					A
4	4	8	クリップ		購入品				※特クオリティワン製 「カミコミ」タイプ	A
		1	座ブトン金枠	1B373219	組立品				種別1 (451/101)	
1	1	8	座ブトン金枠	1B373219	組立品				種別2 (451/101)	
		1	座ブトン詰物	※KSS2692 2B369982	組立品				種別1 (451/106)	C
1	1	10	座ブトン詰物	※KSS2692 2B369982	組立品				種別2 (451/106)	C
8	8	10	引キ込ミ布		コーデラン				CS-9A	C
8	8	10	カミ合イテープ		ナイロン				A03800-00 ヌーカマシレ 厚1=250	C

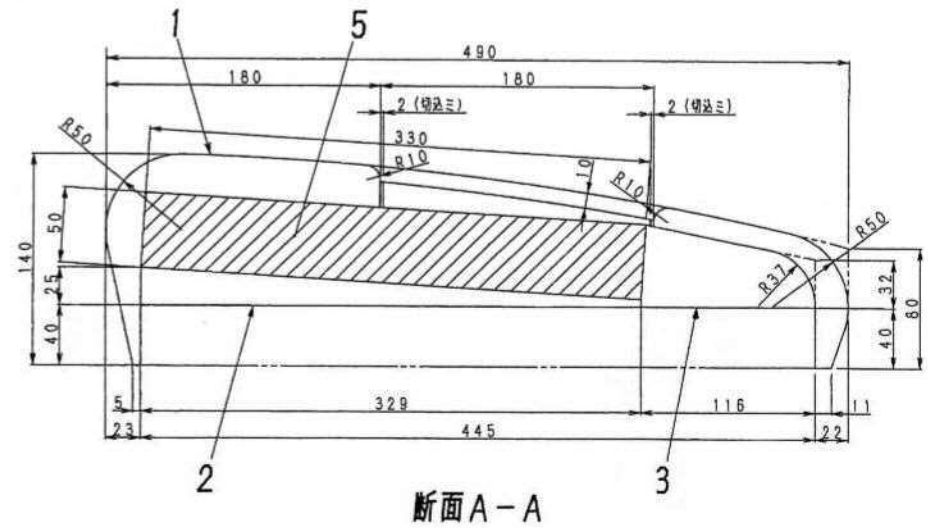
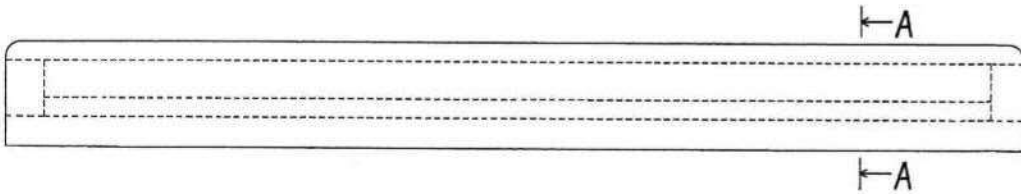
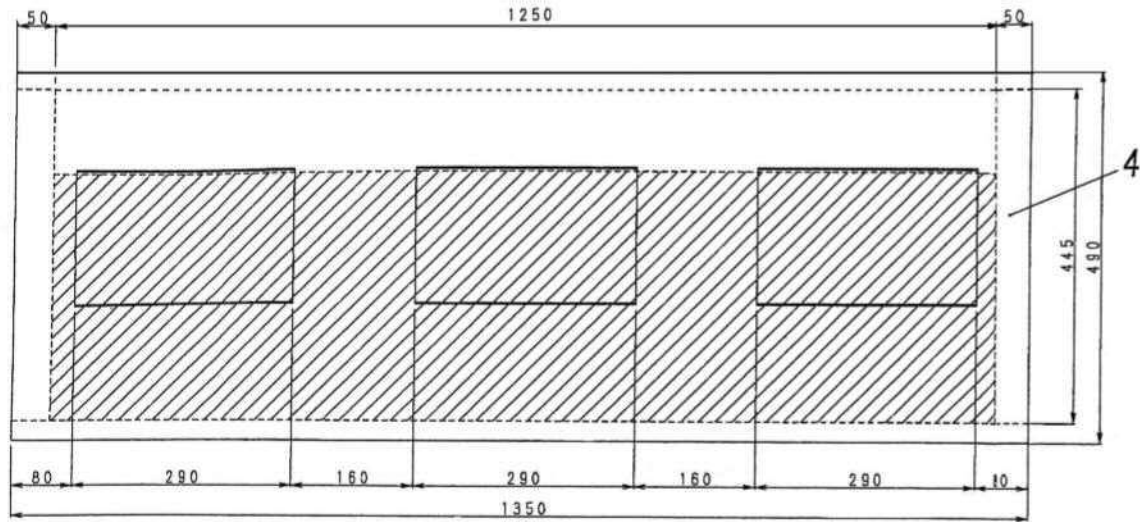


8000形参考図

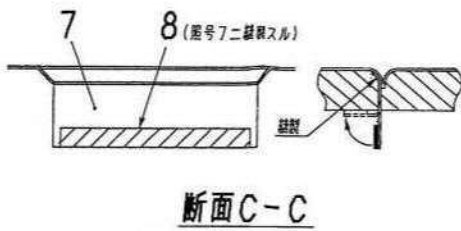
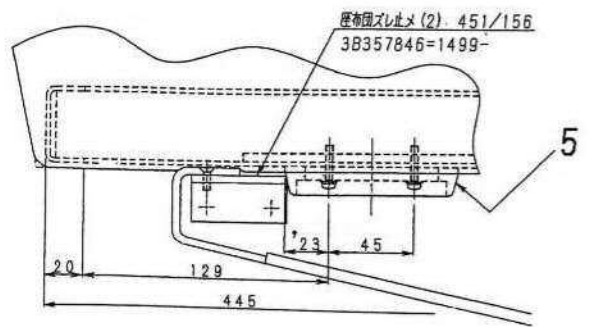
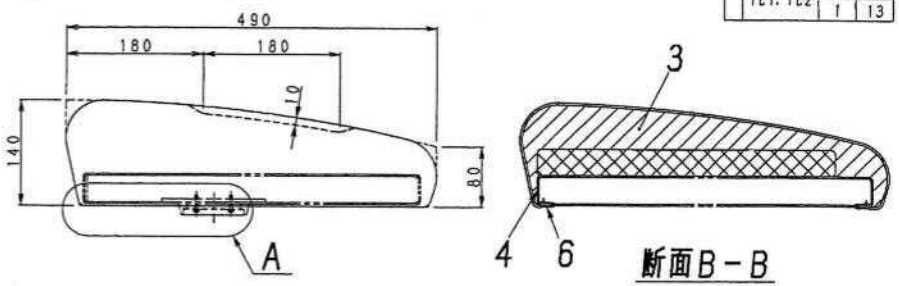
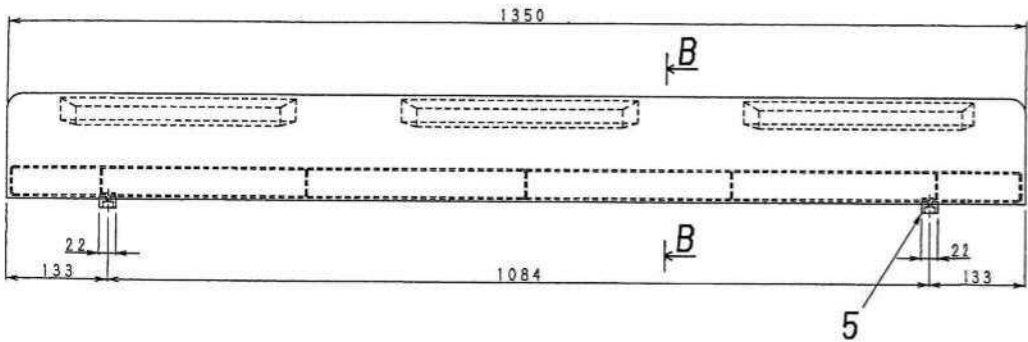
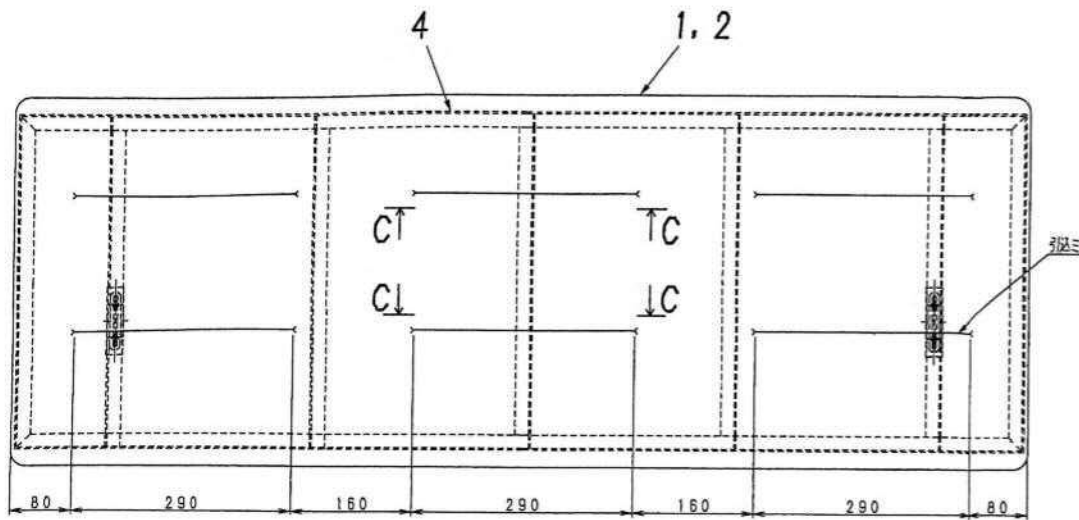
原号	名称	図面番号	材料	1個 分数	実 量	計	記 事	記 号
1	詰物 (A)		ポリエステル	1	0.73		フリースロン	
2	詰物 (B)		ポリエステル	1	0.31		フリースロン	
3	詰物 (C)		ポリエステル	1	0.3		フリースロン	
4	詰物 (D)		ポリエステル	2	0.11	0.22	フリースロン	
5	詰物 (E)		ポリエステル系 エラストマー	1	1.03		フレスター-#5050	

合計 2.59kg
フリースロン仕様

原号	名称	密度	硬さka/φ200
1	詰物 (A)	50kg/m ³	64
2	詰物 (B)		80
3	詰物 (C)		64
4	詰物 (D)		80



5000形 参考図



1組分數 種別2(種別1)	組分數	種別	名 称	図面番号	材 料	1組 分數	貨 單	量 計	記 事	改訂 号
1	1	1	表 皮		ポリエステル モケット		0.72			
1	2	2	表 皮		ポリエステル モケット		0.72			
1	1	3	座布団詰物	28369912	組立品		2.58		(451/052)	
1	1	4	座布団金枠ヨビ底板	18375711	組立品		11.13		(451/053)	
2	2	5	フトンズレ止め	38361207	組立品		0.02	0.04	(451/054)	
64	64	6	ハサミ止め金 (4)	4100005 =12497	SWB		0.002	0.128	本設手配	
6	6	7	引キ込ミ布		コーデラン		0.003	0.018	CS-9A	
6	6	8	カミ合イテープ		ナイロン		0.001	0.006	クラレ AD3800-00 黒色 L=260	
4	4	①	バネ等、座金組込 十字穴付ナベネジ	M5×20	A2-50					

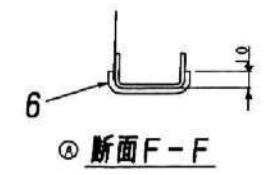
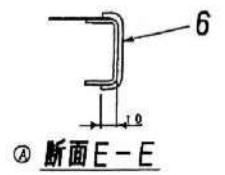
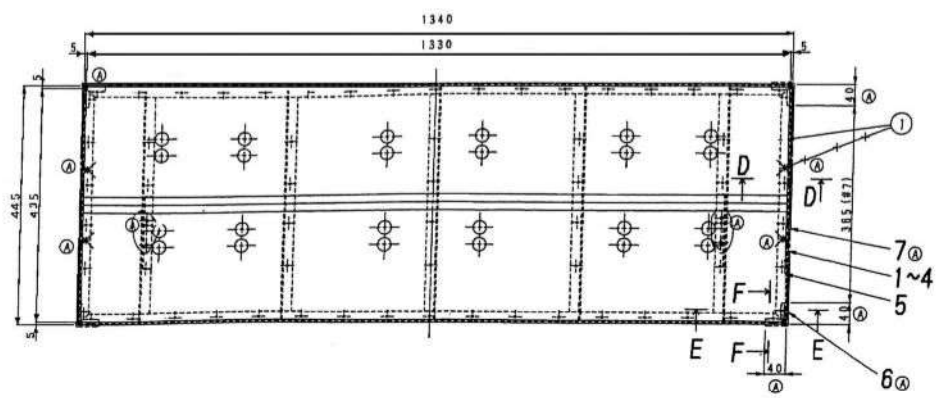
計 14.6kg

型式	種別	1組分 數
M1, M3	2	2
	1	13
M2, T	2	2
	1	14
Tc1, Tc2	2	1
	1	13

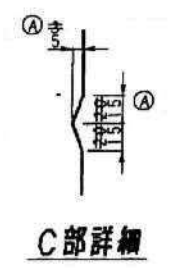
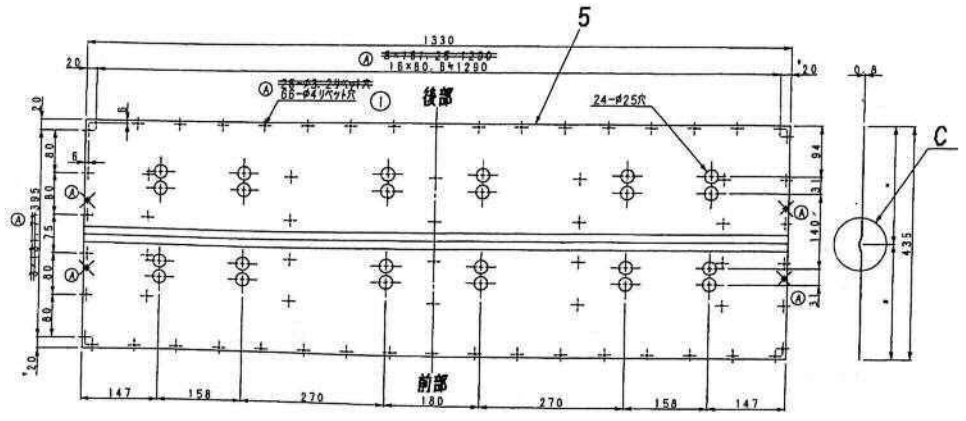
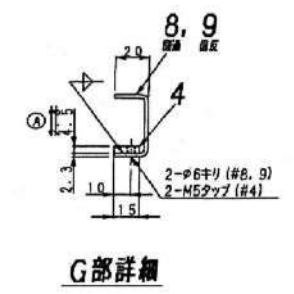
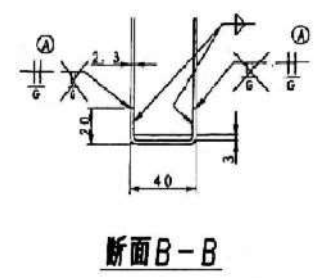
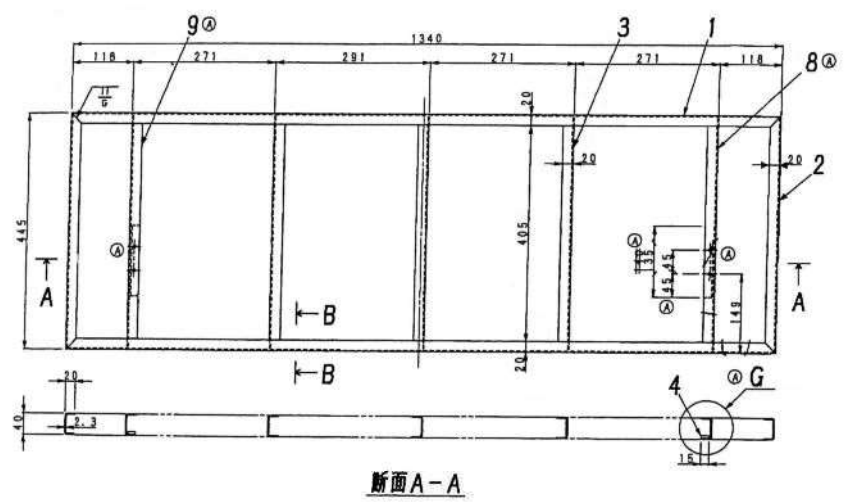
モケット：ポリエステル
クッション：ポリエステル
座布団枠：鋼製（黒色塗装）

5000形 参考図

図号	名称	国産番号	材料	1層分	重量計	記号	単位等
1	フトン金枠		SPHC	2	1.71 3.41	12.3	
2	フトン金枠		SPHC	2	0.58 1.15	12.3	
3	フトン金枠		SPHC	3	0.51 1.53	12.3	
4	ネジ座		SPHC	2	0.07 0.14	14.5	A
5	底板		SPCC	1	3.11 3.11	10.8 黒色塗装ノコ	A
6	表皮保護材		SPC27A	4	0.01 0.04	既製品(100)	A
7	表皮保護材		SPC27A	2	0.00 0.01	既製品(100)	A
8	フトン金枠		SPHC	1	0.55 0.55	12.3	A
9	フトン金枠		SPHC	1	0.55 0.55	12.3	A
①	BR4-ブス #4		A5154	GG		TAP/052BS	A

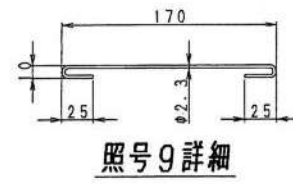
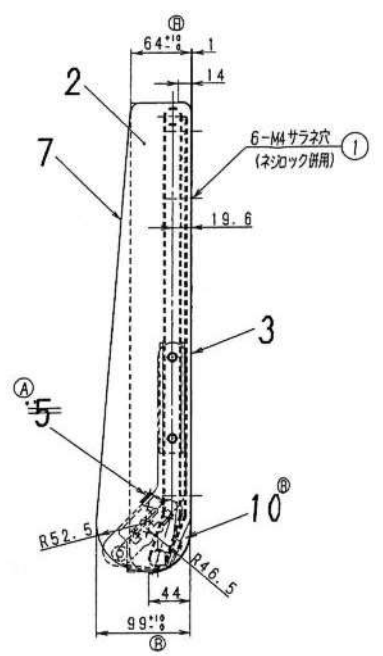
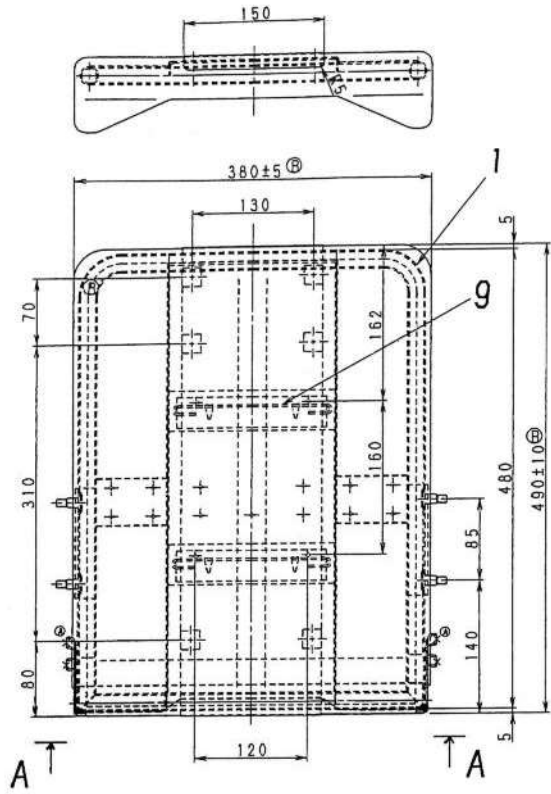


型式	規格	層分
M1, M3	-	15
M2, T	-	16
Tc1, Tc2	-	14

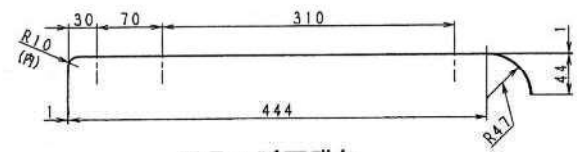


注意 1. 図号1~4, 8, 9は溶接組立後、黒色塗装ノコ。
 ② 図号6, 7は図号1, 2, 5に接着取付スル。

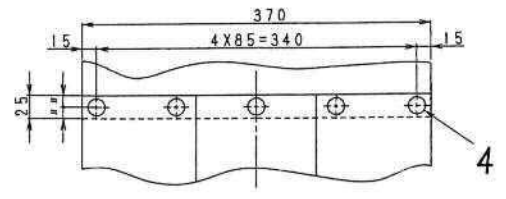
5000形 参考図



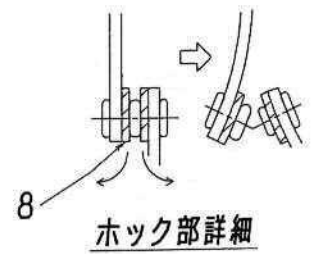
照号9詳細



照号3断面詳細
(形状寸法/内側寸法ヲ示ス) 全周糸面取りノコト。



視A-A



フック部詳細

REF. NO.	DESCRIPTION	DRG. NO.	MATERIAL	PCS/SET	WEIGHT	REMARKS	REV. MARK
照号	名称	図面番号	材料	組分数	重量	記号	改訂号
1	シートフレーム	28805606	組立品	1		(521/202)	
2	詰物	38805704	組立品	1		照号1.3 (521/203)	
3	保護板		SUS304	1		t1 #150HL	
4	フック		SUS	5		メス、オス共 山手取イ	
5	冊カバー	28805833	組立品	1		(521/204)	A
6	(欠)						
7	表皮		ポリエステル	1		住友化学 S-SC5000 2層/バックシツク処理	
8	当布		モケット	2		巾25. t2	
9	引込金		SW-B	2		φ2.3	
10	下詰物		ポリエステル	1		t10×40×380	B
①	サライズ M4×25		A2-50	6		ネジロック併用	

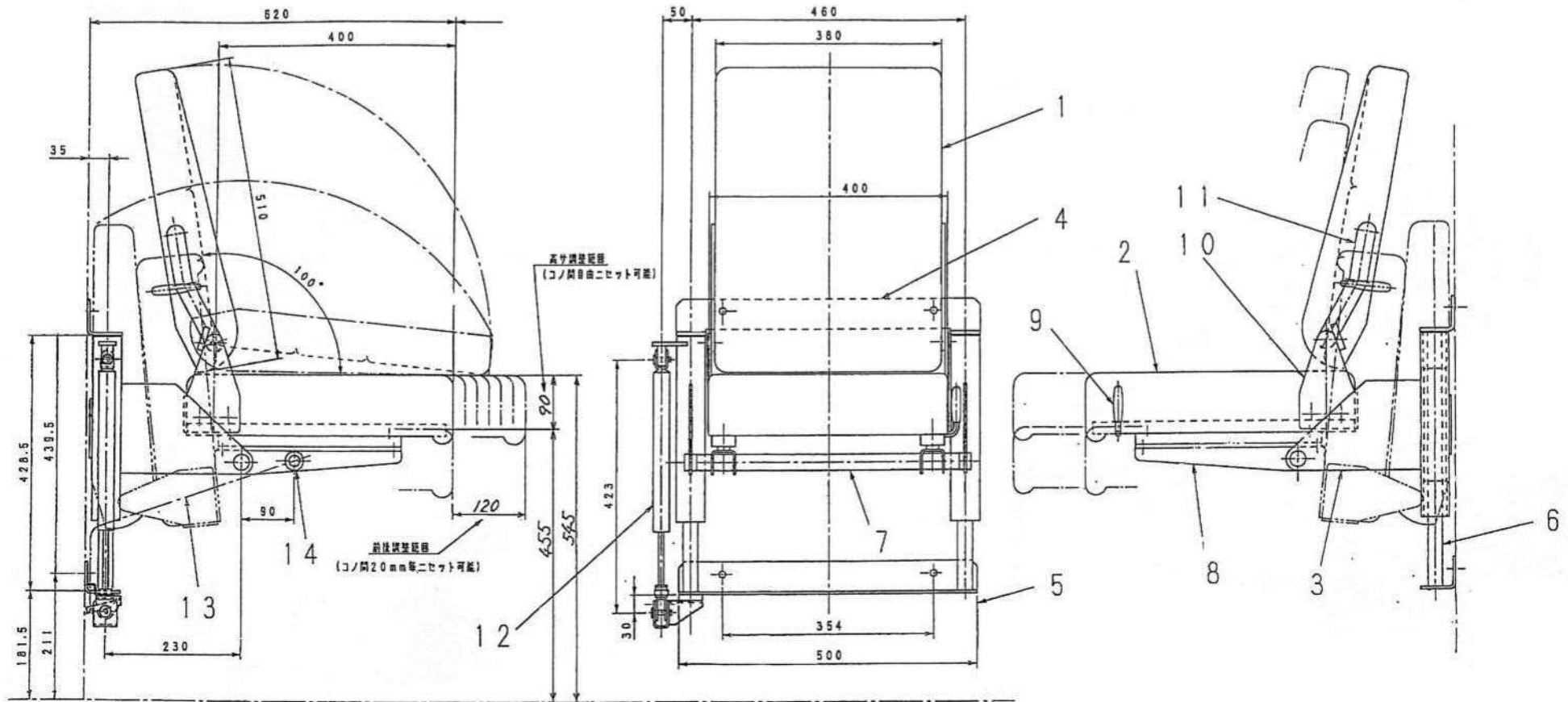
参考図

背ズリ布団

図号	名称	図面番号	材料	1組 分数	要 数	備 考	改訂 記号
9	前後スライド機構	3KS51634	組立品	1		図号1, 2	
10	背ズリ取付金	3KS51430	"	1/11		図号1, 2	
11	背ズリ取付金	3KS51430	"	1/11		図号3, 4	
12	フリーロック	3KS51631	"	1			
13	ケーブル組立	3KS51635	"	1			
14	上下スライドボタン	3KS51636	組立品	1			

REF. NO.	DESCRIPTION	DRG. NO.	MATERIAL	PCS/SET	MASS	REMARKS	REV. MARK
図号	名称	図面番号	材料	1組 分数	質量 g	備考	改訂 記号
1	背ズリ布団	3KS51427	組立品	1			
2	座布団	3KS51428	"	1			
3	スライドブラケット	3KS51541	"	1			
4	取付金	3KS51433	"	1		図号1, 3, 4	
5	取付金	3KS51433	"	1		図号2	
6	軸	3KS51542	"	2		図号1	
7	軸	3KS51542	"	1		図号2	
8	座枠取付枠	3KS51633	組立品	1			

#1-14...7-D1



注意

1. フレーム等金属部ハ指定色塗装仕上ゲ (指定色: 大日本塗料テリコン#300 クリーム色 DMAシヤレM②)
2. 背ズリ, 座ブトン表生地ハ難燃性ポリエステルモケット (客室腰掛ト同一) (支給品)
3. 背ズリ, 座ブトン詰物ハ難燃性ポリエステル綿.

参考図

運転手腰掛組立

環 境 方 針

1 基本理念

札幌市役所は、市内で最大規模の事業者として、また、市民や事業者の先導役となるべく、環境マネジメントシステムを活用し、エネルギー使用量やエネルギー経費等の削減に継続して努めてきました。

一大消費都市である札幌市は、多くのエネルギーや生物資源を消費することから、地球環境への負荷を継続的に低減していくためには、すべての市民や事業者の皆様の理解とそれぞれのライフスタイルや事業活動の見直しなどの具体的な行動が必要です。

私は、積雪寒冷地である札幌の地域特性を踏まえた省エネ技術や再生可能エネルギーを積極的に活用し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ることにより、全庁一丸となって、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、市民、企業、行政の総力である「市民力」を結集し、低炭素型のまちづくりや、生物多様性の保全に取り組むことで、自然と共生する快適な都市「環境首都・札幌」、さらには、「魅力と活力にあふれた暮らしやすい街」さっぽろの実現を目指してまいります。

2 環境保全行動への基本方針

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、環境配慮の取組を推進し、特に以下の項目に重点的に取り組むことにより、環境への負荷を継続的に低減し、まちの魅力を向上させます。

- 1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。
- 2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。
- 3 環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進します。
- 4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。
- 6 生物多様性の保全に向けた取組を推進します。
- 7 環境保全の取組をすすめ、地域経済の発展につなげていきます。

この環境方針及び環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

平成27年9月1日

札幌市長 秋元 克広